

単元名: 私たちにとっての外食を考える						
科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー	
学年／年次	-	クラス人数	-	使用教科書名 (対応)	-	
話題分野	食	言語レベル	2	必要時間数	8時間	
I 単元目標						
中国の高校生からの依頼に基づき、普段の自分の食生活を外食を中心に振り返り、中国の高校生に分かりやすく伝え、中国の高校生の食生活についても教えてもらい、比較することができる。						
	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる						
できる						
つながる						
言語領域		文化領域		グローバル社会領域		
◆飲食店利用についてのアンケートを中国語で作成することができる。 ◆中国の高校生のアンケート結果を読み取ることができる。 ◆中国の高校生と、飲食店を話題にやりとりすることができる。		◆日中における外食の意識の違いを調べ、その背景を考えることができる。 ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。		◆グループごとに調べたことを食事の好みや感想も交えて話し合い、見やすくまとめることができる。(情報活用/協働) ◆中国の高校性から戻ってきた調査結果を読み取り、傾向を分析することができる。(情報活用/高度思考) ◆ファーストフードのグローバリゼーション、グローカリゼーションに気づくことができる。(知識理解) ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。		
コミュニケーション能力指標	【食】 2-f.料理の種類(洋食、和食、韓国料理、中華料理など)の好みについて、会話できる。 2-g. 自分の食生活(いつ、どこで、誰と、どんなものを食べるかなど)について、口頭で説明できる。 オリジナル指標 a.飲食店利用についてのアンケート用紙を中国語で作成することができる。 b.中国の高校生のアンケート結果を読み取ることができる。 ★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している。					
II 評価						
学習を助けるための評価 (形成的評価)			目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)			
◆自分たちが最近一年間に利用した飲食店について調べ、いつ、どこで、どんなときに、どんなものを食べたかという情報を含めて、中国語で表にまとめる。(表の分かりやすさ、記述の正確さ) ◆調べた結果から感じたことを中国語で発表する。(自分の考えを伝える意欲、発音の正確さ、内容の分かりやすさ) ◆どんな料理が好きか尋ねあう。(発話の適切さ、発音の正しさ、対話のスムーズさ)			◆自分たちの飲食店の利用状況と中国の高校生のお勧めの店の情報を作る。(わかりやすさ、情報量) ◆自分たちの食生活と外食との関係についてレポートにまとめる。(考察の視点、表現の適切さ) ◆中国語アンケートを作り、協力依頼をする。(わかりやすさ、依頼の仕方)			

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
◆自分の家の近くの飲食店やこの一年の間に行った飲食店を挙げ、いつ、どこで、どんなときに、どんなものを食べたかを各自中国語で表にまとめる。【2-g】 ◆グループに分かれて、各自の表を見ながら発表し、互いの発表を聞いて、感想を述べる。【2-g】 ◆どんな料理が好きか尋ねあう。【2-f】 ★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標	<場面状況> 中国の高校生から、日本では高校生はどんな飲食店を利用しているのか教えてほしいという依頼が来た。そこで、現在の自分たちの食生活と外食産業の関わりについてまとめることになった。 <活動の流れ> ワークシートを使って、グループ毎に、自分の家の近くの飲食店やこの一年の間に行った飲食店を挙げ、いつ、どこで、だれと、どんな時に、どんなものを食べたかをリストアップする。グループごとに調べたことを、食事の好みや感想も交えて話し合い、中国語で見やすくまとめる。中国の高校生が来たらどんな店に連れて行きたいか、どんなものを食べてもらいたいかについて話し合う。話し合った内容にお勧めのお店情報も追加しておく。 各グループの調査結果を発表し、自分たちの食生活と外食産業の関わりについて話し合い、簡単なレポートにまとめておく。分たちの調査内容を踏まえたアンケート用紙を中国語で作り、グループ調査結果まとめ、レポートと合わせて中国の高校生に送り、中国の高校生にアンケート調査を依頼する。 中国の高校生から調査結果が戻ってきたら、それを読み取り、分析し、自分たちの調査結果と比べてみる。その異同についてわかったことを、お礼とともに、中国語の高校生に伝える。	
<使用教材・教具> PC、インターネット		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<表現> 过生日的时候你吃什么？/我不喜欢吃香菜。/你喜欢吃什么？/什么都行。/这个蛋糕太甜。/这个菜不太辣。/有点儿咸。/你们中午在哪儿吃饭？/我们学校没有食堂，我在教室里吃盒饭。/我妈妈给我做盒饭。/妈妈不让我在外面买盒饭。/我们吃西餐还是吃中餐？/我想吃西餐。/今天AA制。/我请客。 <表現のポイント> “喜欢”＋動詞＋目的語、“这个”＋名詞、“太”、“不大”、“有点儿”、“在”＋場所＋動詞、“～里”、“给”＋人＋動詞、主＋“让/不让”＋人＋動詞＋目的語、A“还是”B？、助動詞“想”	连锁店、麦当劳、肯德基、星巴克、套餐、主食、米饭、面包、饺子、水饺、面条、粥、油条、馒头、小笼包、包子、汤、蔬菜、萝卜、胡萝卜、土豆、青椒、黄瓜、生菜、西红柿、茄子、水果、苹果、香蕉、西瓜、梨、樱桃、草莓、鸡蛋、豆腐、鱼、螃蟹、虾仁、鱼翅、肉、猪肉、鸡肉、牛肉、羊肉、甜食、汉堡包、冰淇淋、蛋糕、巧克力、意大利面、比萨、咖喱饭、饭团、生鱼片、寿司、天麸罗、饮料、可乐、雪碧、牛奶、咖啡、红茶、花茶、茉莉花茶、绿茶、乌龙茶、珍珠奶茶、茶叶、矿泉水、酸奶、小吃、点心、家常菜、北京烤鸭、麻婆豆腐、青椒肉丝、菜单、中餐、西餐、中国菜、日本菜、法国菜、意大利菜、食堂、餐厅、饭店、饭馆、快餐、盒饭、带饭、请客、AA制、吃、喝、尝、喜欢、要、有、好吃、好喝、酸、甜、苦、辣、咸、烫、凉、盐、糖、酱油、醋、烤、炒、煎、炸、煮、切、剥、筷子、勺子、盘子、大碗、小碗、锅、杯子、茶壺	<事象> ◆外食に対する意識 ◆ファーストフード事情 <事象のポイント> ◆日中における外食の意識の違いを調べ、その背景を考える。 ◆ファーストフードのグローバル化、ローカリゼーションに気づく
教室外(人・モノ・情報)との連携		他教科の内容との連携
中国の高校生		現代社会